

令和3年3月8日参議院・予算委員会速記録（抄）

○政府参考人（消防庁 山口次長）

委員から御指摘のございましたとおり、自衛隊で運用されておられます救難飛行艇を消火に活用することにつきましては、これまでも研究をしてきたところでございます。

また、課題等もあるわけでございますが、今回の栃木県足利市の林野火災も踏まえて、より効果的な林野火災の対応を行うにはどうしたらよいのかという観点から検証、検討することは重要であると考えております。

このため、今回の林野火災の検証作業の一環として、現在の消防防災ヘリ、自衛隊の大型ヘリによる空中消火に加え、防衛省など関係機関の御協力をいただきながら、仮に飛行艇を活用できるとした場合にどういった運用が可能なのか、その消火効果も含めてシミュレーションを行ってまいりたいと考えております。

検証作業におきましては、そのほかにも、今回の消火活動における空中消火と地上消火との連携、資機材や消火栓などの技術面の検証にも取り組み、十分な検討を行った上で、その結果をとりまとめて公表してまいりたいと考えております。